

氏名	河埜康二郎	部署	作業療法学科	職名	助教
研究分野	精神機能作業療法学，就労支援				
学位	博士（保健学）				
学歴	2009年信州大学医学部保健学科作業療法学専攻，2014年信州大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程， 2024年信州大学大学院総合医理工学研究科博士課程医学系専攻保健学分野				
経歴	2025年 埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科 助教				
所属学会（役職）	日本作業療法士協会，埼玉県作業療法士会，日本職業リハビリテーション学会，CEPD研究会， クリニカル・クラークシップに基づく作業療法臨床教育研究会（理事）				

【2025年度実績】

1. 研究業績									
(1) 著作(著書及びその他の著作物)									
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名		発行等年月	
1	生活を支援する精神障害作業療法第3版 急性期から地域実践まで	共著	あり	医歯薬出版社；P.319		香山明美，小林正義，鶴見隆彦， <u>河埜康二郎</u> ，他		2025.12	
2	職場と医療がつながると，働き続けやすくなる インタビューから見えた”連携がうまくいくコツ”と現場の工夫	単著	なし	中澤印刷株式会社；P.20		<u>河埜康二郎</u>		2026.3	
(2) 論文									
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名		発表等年月	
1	Employment Support Program in Cooperation With the Public Employment Service for Major Depressive Disorder: A Report of Two Cases With Employer Interviews	共著	あり		Cureus, 18(3), e105614	<u>Kojiro Kawano</u> , Saori Nakazawa, Ayako Takehara, Sachie Tanaka		2026.3	
2	専門職で運営する認知症カフェの実践報告	共著	あり		認知症ケア事例 ジャーナル， 18(4)，292-295	土屋和嘉子，堀内幸子，山本理恵，石塚リエ，遠藤謙二， <u>河埜康二郎</u>		2026.3	
(3) 学会発表									
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）			発表等年月	
1	地方都市における医療リワーカー精神科単科病院での実践－	共同	第8回日本うつ病リワーク協会年次大会，松本市		○ <u>河埜康二郎</u> ，中澤彩織，竹原亜弥子，遠藤謙二			2025.4	
2	地方都市部精神科デイケアにおけるリワーク支援の実践	共同	第8回日本うつ病リワーク協会年次大会，松本市		○竹原亜弥子， <u>河埜康二郎</u> ，中澤彩織，福島ひと美，木口真理子，遠藤謙二			2025.4	
3	当院における認知症カフェの実践報告	共同	第26回日本認知症ケア学会大会，福岡市		○土屋和嘉子，堀内幸子， <u>河埜康二郎</u> ，山本理恵，石塚リエ，遠藤謙二			2025.5	
4	作業療法評価のためのICFアセスメントセットの開発	単独	第59回日本作業療法学会，高松市		○ <u>河埜康二郎</u>			2025.11	
(4) その他									
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）			発表等年月	
1	該当なし								
2. 競争的資金等の研究									
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別			研究期間	
1	日本学術振興会 科学研究費 若手研究	精神障害者の新しい就労支援モデルの開発研究			研究代表者			2024.4～2028.3	

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	職業関連技術学；学部3年	○	8	科目責任者として職業に関連する授業の企画・準備・運営を行った.
2	作業治療学；学部3年		3	精神機能領域の治療原理について講義を行った.
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	精神機能作業療法学実習;学部3年次	○	23	科目責任者として精神機能作業療法の講義および実習を実施した.
2	ヒューマンケア体験実習;学部1年	○	2025.4～2025.10	科目責任者として担当教員の総括を行った.
3	臨地総合実習(精神機能);学部4年	○	2025.4～2025.8	科目責任者として実習施設との調整や指導者会議の企画・準備・運営、実習セミナーの企画・準備・運営等を行った.
4	臨地総合実習(身体機能);学部4年		2025.4～2025.8	実習セミナーの企画・準備・運営等を行った.
5	臨地体験実習(精神機能);学部3年		2025.8～2025.9	3週間の学外実習を実施している学生の施設中間訪問を実施した、課題進捗状況とレジュメの評価を実施した.
6	臨地体験実習(身体機能);学部2年		2025.3	3週間の学外実習を実施している学生の施設中間訪問を実施した、課題進捗状況とレジュメの評価を実施した.
7	作業分析学実習;学部2年		2	作業と作業的存在の理解、作業の見方について担当した.
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4～2026.3	主指導 1名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	長崎大学 非常勤講師	2025.4～2025.9	精神障害作業治療学を非常勤講師として2コマ担当した.	
2	武蔵越生高等学校	2026.2	アントレプレナーシップ教育体験プログラムのファシリテーター（地域住民・高校生のグループ）を行った.	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	大阪府作業療法士会就労支援研修	大阪府作業療法士会	実践者と学ぶ就労支援のヒントと物語 デイケアと若年層に対するアプローチ（講師）	2025.9
2	令和7年度精神科作業療法士研修	日本公的病院精神科協会	精神科作業療法計画 演習（ファシリテーター）	2025.12
3	第11回CCS-OT研究会研究大会	CCS-OT研究会	職場マネジメントの実践例ー精神科病院ー（シンポジスト）	2026.1

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等			
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	日本作業療法士協会	学術部疾患別作業療法標準化事業班	2025.4～2026.3
2	日本作業療法士協会	学術誌編集委員会	2025.4～2026.3
3	日本作業療法士協会	学会企画委員会	2025.4～2026.3
4	埼玉県作業療法士会	学術部編集委員	2025.7～2026.3
5	クリニカルクラークシップに基づく作業療法臨床教育研究会	理事	2025.4～2026.3
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
(4) その他			
	項目	相手方等	内容 期間
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	学科等における委員会等	リハビリテーション教育評価機構審査（WFOT審査）対策担当	2025.4～2026.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス対応	2025.6～2026.8
3	大学広報活動	高校生見学対応	2025.11
4	大学広報活動	合同学祭対応	2026.2
5	学生支援	学年担任（1年次）学生の指導、面談等を実施した。	2025.4～2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	認定作業療法士 取得（2025.4）		